

第127回
日本眼科学会総会
モーニングセミナー13
(MS13)

日時 2023年4月8日(土) 7:45~8:45
※LIVE配信はありません。

会場 第5会場 5F ホールB5(2)
(東京国際フォーラム)
〒100-0005 東京都千代田区丸の内3丁目5番1号

オンデマンド
配信期間 4月27日(木)正午~5月26日(金)正午

主流出路と 緑内障点眼薬を活かす!

座長

山本 哲也 先生

海谷眼科 副院長/
岐阜大学 名誉教授



今、主流出路が燃えています。2014年にROCK阻害薬リパスジルが利用できるようになり、またMIGSの普及もあり、房水流出の“主経路”への関心が一気に高まりました。本セミナーでは主流出路に作用するROCK阻害点眼薬の最新情報を、配合点眼薬や手術との関連を含めて、皆様にお届けしたいと思います。

最初にMIGSの眼圧下降効果とリパスジルの関連などについて盛氏(神戸大)が述べます。次いで三木氏(愛知医大)が配合剤を中心に緑内障管理戦略の中での薬物治療の進め方について話します。最後に時間をいただいて新規配合点眼薬(グラアルファ®、リパスジル・ブリモニジン配合)について谷原氏(美瑛町)が講演します。本薬剤は主流出路だけでなく副流出路からの房水流出促進作用と房水産生抑制作用を持つことも特記されます。

ご期待ください。

講演
1

主流出路を活かす!
MIGSと点眼薬の
意外な関係

盛 崇太郎 先生

神戸大学大学院医学研究科外科系講座
眼科学分野 医学研究員
ロンドン大学 眼科学研究所 特別研究員

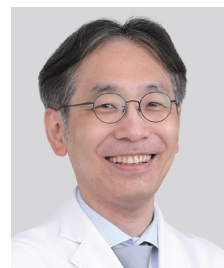


講演
2

配合剤を活かす!
緑内障配合点眼剤の
活用戦略

三木 篤也 先生

愛知医科大学眼科クリニック
MiRAI(アイセンター)クリニック長



講演
3

グラアルファ®
配合点眼液を活かす!

谷原 秀信 先生

美瑛町(熊本大学 名誉教授)



※開催形式などの最新情報につきましては、学会ホームページをご参照ください。